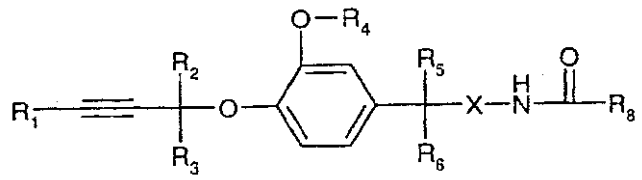
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成18年11月24日(2006.11.24)

【公表番号】特表2006-502210(P2006-502210A)
【公表日】平成18年1月19日(2006.1.19)
【年通号数】公開・登録公報2006-003
【出願番号】特願2004-542483(P2004-542483)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｃ 243/32 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 37/28 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 37/30 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 41/06 (2006.01)
Ａ０１Ｎ 41/08 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 241/04 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 259/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 303/36 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 307/06 (2006.01)
Ｃ０７Ｃ 311/06 (2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｃ 243/32 ＣＳＰ
Ａ０１Ｎ 37/28
Ａ０１Ｎ 37/30
Ａ０１Ｎ 41/06 Ｚ
Ａ０１Ｎ 41/08
Ｃ０７Ｃ 241/04
Ｃ０７Ｃ 259/06
Ｃ０７Ｃ 303/36
Ｃ０７Ｃ 307/06
Ｃ０７Ｃ 311/06

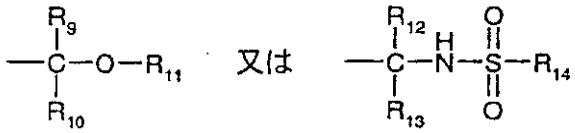
【手続補正書】
【提出日】平成18年10月3日(2006.10.3)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項１】
式Ｉ
【化１】



(I)

{ここで、R_1は水素、C_1－C_8－アルキル、C_3－C_8－シクロアルキル、フェニル又は

ナフチルであり；フェニル及びナフチルがC_1-C_8－アルキル、C_2-C_8－アルケニル、C_2-C_8－アルキニル、C_1-C_8－ハロアルキル、C_1-C_8－アルコキシ、C_1-C_8－ハロアルコキシ、C_1-C_8－アルキルチオ、C_1-C_8－ハロアルキルチオ、C_1-C_8－アルキルスルホニル、ハロゲン、シアノ及びニトロを含んで成る群から選択される１～３個の置換基で任意に置換されており；
R_2、R_3、R_5、R_6、及びR_7はそれぞれ、互いに独立して水素又はC_1-C_6－アルキルであり；
R_4はC_1-C_6－アルキルであり；あるいは
Ｘは Ｏ又は Ｎ－R_7であり；且つ
R_8は基
【化２】



（ここで、R_9はフェニル、ナフチル、１，３－ビフェニル又は１，４－ビフェニルであり、それぞれがC_1-C_8－アルキル、C_2-C_8－アルケニル、C_2-C_8－アルキニル、C_1-C_8－ハロアルキル、C_1-C_8－アルコキシ、C_1-C_8－ハロアルコキシ、C_1-C_8－アルキルチオ、C_1-C_8－ハロアルキルチオ、C_1-C_8－アルキルスルホニル、ハロゲン、シアノ、ニトロ及びC_1-C_8－アルコキシカルボニルを含んで成る群から選択される１～３個の置換基で任意に置換されており；
R_{10}及びR_{11}は、それぞれ独立して水素、C_1-C_8－アルキル、C_1-C_8－ハロアルキル、C_3-C_8－アルケニル又はC_3-C_8－アルキニルであり；
R_{12}はC_1-C_8－アルキル、C_3-C_8－シクロアルキル、フェニル又はナフチルであり；フェニル及びナフチルが、C_1-C_8－アルキル、C_2-C_8－アルケニル、C_2-C_8－アルキニル、C_1-C_8－ハロアルキル、C_1-C_8－アルコキシ、C_1-C_8－ハロアルコキシ、C_1-C_8－アルキルチオ、C_1-C_8－ハロアルキルチオ、C_1-C_8－アルキルスルホニル、アリール、ハロゲン、シアノ及びニトロを含んで成る群から選択される１～３個の置換基で任意に置換されており；
R_{13}は水素、C_1-C_8－アルキル、C_1-C_8－ハロアルキル、C_3-C_8－アルケニル又はC_3-C_8－アルキニルであり；且つ
R_{14}はC_1-C_8－アルキル、C_1-C_8－ハロアルキル、C_1-C_8－アルキルアミノ又はC_1-C_8－ジアルキルアミノである）である｝の化合物であって、それらの光学異性体及びそのような異性体の混合物を含む化合物。